

 評価のポイント

CL-Ⅱ.ケアする力（精神科）

〔25-2〕 治療プログラム 3 : SST（社会生活スキルトレーニング）

① SST の目標と効果について書き出してみましょう

SST は患者さんがどうありたいかを実現するために、身近な問題に対してどのように対処していくとよいのかを一緒に考えていくツールです。まずは、その考え方をしているかが重要です。単に話し方をトレーニングしているわけではなく、あくまで、患者さんがどうありたいのかを尊重しながらすすめていくものです。SST によって、他者とのコミュニケーションに自信を持ち、自分の考えや思いを相手に伝えることができるようになるのです。基本的にはポジティブフィードバックを用いて、患者さんを支援していくことが理解できているとよいと思います。

② 所属施設でどのような SST を実践できそうでしょうか？

自施設の患者さんに対してどのような SST ができそうか自由に考えを出し合える場があるといいですね。そして、まずは、スタッフ同士で SST をやってみるといいと思います。その際に、批判的にならずに、サポート型にポジティブフィードバックをすることを意識してください。実際に、体験してみることで SST の理解が深まると思いますので、まずは、相手の話をきちんと聴くことが出来ているか、適切なポジティブフィードバックが出来ているかを確認し、教育担当者から本人へポジティブフィードバックしてあげるといいですね。